

技術士会における講演 「外資系企業出向体験談」

2008-08-04(月) 高橋諄吉

要旨:

私は昭和63年(1988年)2月三菱化成工業(株)の子会社である(株)化成直江津と米国Aluminum Company of America (現Alcoa Inc.)との合弁会社であるアルコア化成(株)に出向し、平成17年8月の退社まで約17年半に亘りアジア・太平洋地域でのアルミナ化成品の販売に従事しました。

この間それまでの三菱化成工業および関連会社における経験とは以下に列記する点で相当程度違いのあることを見聞きしましたので、それらについて、以前海外の会社とコンタクトがありました時の経験を交え、話すことにしたいと思います。

- 従業員の学歴(文系・技術系の別)と社内での職種との関係。
- 従業員の職歴。
- 新しい商品開発への取り組み。

以上はあくまでも私の三菱化成工業(現・三菱化学)という日本の化学会社の中でも先発とは言えない会社と、私が多少とも関わりを持った海外の会社での限られた経験からの話であることお断りしておきたいと存じます。

2. 三菱化成の歴史：別紙1。

3. Alcoa Industrial Chemicalsの
歴史：別紙2。

Alcoa Industrial Chemicalsの
その後：別紙3。

(アルミナ化成品：水酸化アルミニウム、アルミナ、
焼結アルミナ、アルミナ・セメント、活性アルミナ)

ENGLISH

お問い合わせ | FAQ | サイトマップ | [サイト内検索](#)

会社概要

[ホーム](#) > [会社概要](#) > 沿革

[Go to Chemistry for Industry](#)
[会社概要](#)
[ニュース・メディア](#)
[投資家情報](#)
[研究・技術開発](#)
[製品・サービス](#)
[社会貢献・環境安全](#)
[▶ 会社概要](#)
[▶ エコセージ](#)
[▶ 企業理念](#)
[▶ グループ・ネット](#)
[▶ コーポレートガバナンス](#)
[▶ コンプライアンス](#)
[▶ 購買](#)
[▶ 沿革](#)
[▶ 役員一覧](#)
[▶ 国内・海外事業拠点](#)
[▶ 事業紹介](#)
[▶ グループ会社一覧](#)

沿革

沿革

当社(旧 三菱化成(株))は、1994年10月1日をもって三菱油化(株)と合併し、三菱化学(株)としました。

その起源は、1934年8月1日、三菱鉱業(株)および旭硝子(株)の折半出資により設立された業(株)に発しています。当社の創業以来の沿革は次のとおりです。

■ 三菱化成(株) ■ 三菱油化(株) ■ 三菱化学(株)

- 1934/08 ■ 日本タール工業(株)として発足
- 1935/10 ■ 黒崎工場(現 黒崎事業所)操業開始
- 1936/10 ■ 日本化成工業(株)と商号変更
- 1944/04 ■ 旭硝子(株)と合併し、三菱化成工業(株)と商号変更
- 1950/06 ■ 企業再建整備計画により、組織部門は新光レイヨン株式会社(現 三菱レイヨ)門は旭硝子(株)として分離、当社は化学工業部門を継承し、日本化成工業(株)として発足
- 1950/08 ■ 大阪支店(現 大阪支社)を設置
- 1952/07 ■ 三菱化成工業(株)と商号変更
- 1953/07 ■ 東邦化学工業(株)と合併し、同社四日市工場を当社四日市工場(現 四日市工場)
- 1956/04 ■ 三菱グループとシェル社グループとの共同出資により三菱油化(株)設立
- 東京支店(→2000/09)、名古屋支店(現 中部支社)、九州支店(現 九州支社)
- 1959/05 ■ 四日市工場(現 四日市事業所)操業開始
- 1961/02 ■ デュセルドルフ事務所(現 三菱化学ヨーロッパ社)を設置
- 1961/04 ■ ニューヨーク事務所(現 三菱化学アメリカ社)を設置
- 1963/05 ■ 直江津工場(現 直江津事業所)操業開始
- 1964/07 ■ 水島工場(現 水島事業所)操業開始
- 1967/06 ■ 東海瓦斯化成(株)と合併
- 1968/04 ■ 中央研究所(現 筑波研究所)を設置
- 1969/11 ■ 坂出工場(現 坂出事業所)操業開始
- 1971/01 ■ 鹿島工場(現 鹿島事業所)操業開始
- 1971/04 ■ 香港事務所(現 三菱化学香港社)を設置
- 1975/04 ■ 三菱化成プラジル社(→2003)を設立
- 1976/02 ■ 総合研究所(現 科学技術戦略室横浜センター)を設置
- 1978/05 ■ 鹿島工場(現 鹿島事業所 波崎地区)操業開始
- 1986/05 ■ 小田原事業所開設
- 1986/12 ■ 茅ヶ崎事業所開設(→1997/12)

- 1987/01 ■ 三菱油化アイン(株)および油化メタミン(株)を合併
- 1988/06 ■ 三菱化成(株)と商号変更
- 1990/10 ■ 松山化成(株)を合併し、同社松山工場を当社松山工場(現 松山事業所)とす
- 1991/04 ■ 広島支店(→1999/10)、札幌支店(現 北海道支店)を設置
- 1991/10 ■ (株)化成直江津を合併したことに伴い、直江津工場(現 直江津事業所)を設置
- 1992/04 ■ 三菱化成シンガポール社(現 三菱化学シンガポール社)を設立
- 1992/10 ■ 三菱化成(中)テック(株)および(株)ジェー・ディー・シーを合併し、三菱化成ボイ工場を当社筑波工場(現 筑波事業所)とする
- 1993/01 ■ 台湾支店を設置(→1998/06)
- 1993/04 ■ 仙台支店を設置(→1999/10)
- 1993/07 ■ 北京支店(現 北京事務所)を設置
- 1994/03 ■ 三菱化成タイランド社(現 三菱化学タイランド社)を設立
- 1994/10 ■ 両社合併し、三菱化学株式会社と商号変更
- 1995/03 ■ ジャカルタ事務所を設置(→2000/04)
- 1999/10 ■ 東京田辺製薬(株)と合併、医薬事業を分社化し、三菱東京製薬(株)を創設
- 2001/10 ■ 三菱東京製薬(株)とウエルファイド(株)が合併し、三菱ウエルファーマ(株)とし
- 2003/07 ■ コーポレートR&TD部門を分社化し、(株)三菱化学科学技術研究センターを創
- 2003/10 ■ 東京都港区へ本社移転
- 2005/10 ■ 三菱化学(株)と三菱ウエルファーマ(株)は、株式移転により、共同持株会社カルホールディングスを設立
- 2006/10 ■ 東京都港区芝4丁目へ本社移転

Some Important Dates in the Development of Alcoa's Chemical Business

- 1882** Charles Martin Hall, founder of aluminum company of America, purchased alumina from Gluing Chemie in Germany to produce his first aluminum.
- 1910** The first sale of calcined alumina for producing fused alumina abrasives.
- 1914** Hydrated alumina was first sold as a feedstock for alum manufacture.
- 1918** Established a formal research and development organisation now known as Alcoa Laboratories.
- 1933** Started commercial production of hard burned calcined aluminas for use in ceramic and refractory applications.
- 1936** Developed and began commercial production of low-soda calcined aluminas and tabular alumina for use in high alumina ceramics.
- 1944** Started operations at the east St Louis development laboratory and pilot plant.
- 1952** Began commercial production of high purity, high temperature calcium aluminate cement.
- 1954** Began production of alumina chemicals at Bauxite, Arkansas - a facility that was later to grow into the world's largest of its kind.
- 1968** Began European operations with a tabular alumina plant in Rotterdam, Netherlands.
- 1971** Arkansas reactive alumina facility started - giving the emerging high tech ceramics market an important new raw materials supply.
- 1975** Iwakuni, Japan, tabular alumina plant began operations.
- 1980** The Rotterdam plant for production of calcium aluminate cement products was brought on stream.
- 1982** Completed purchase and began operating Alcoa Chemie, the former Gluing alumina plant at Ludwigshafen, West Germany.
- 1983** Began operations of a chemicals plant for special catalytic and adsorbent aluminas at Vidalia Louisiana.
- 1984** New European sintering facility started in Ludwigshafen to produce special aggregates for ceramic and refractory markets.
- 1985** Introduced a new family of high performance calcined aluminas and Monal® line of catalytic powders. Production of selected grades of hydrated aluminas and hard-burned calcined aluminas began at Pocos de Caldas, Brazil. Founded Alcoa Chemicals Asia Limited in Tokyo, Japan and its branch office in Singapore to introduce Australian commodity hydrate to South East Asia market.
- 1987** Developed and began commercial production of 70% calcium aluminate cements. The alumina refinery at Kwinana, Western Australia, became an active part of Alcoa Industrial Chemicals. Alcoa Kasei Limited started operation in Japan.

別紙3. Alcoa Industrial Chemicalsのその後

- 2003年1月 : Alcoa Inc.がIndustrial Chemical Businessの切り離しを決定。
- 2004年3月 : Rhone Group LLC (56 %)と The Ontario Teachers' Pension Plan (44%)が買収し、Almatis GmbHとして発足。
- Managementの交代。
- 2005年9月 Adsorbents and Catalysts Groupを (米)Engelhard Corp.に売却。
- 2006年5月 (独)BASFが (米)Engelhard Corp.を買収。

4. 従業員の学歴(文系・技術系の別)と社内での職種との関係。

	M社	A社	C社	D社
人事・総務・ 経理・購買	文系	Lawyersは 法務部門 に所属.		
営業	文系	技術系	技術系 (Dr.)	技術系
技術サービス	技術系	技術系	技術系	技術系
工場運営	技術系	技術系	技術系	技術系

5. 従業員の職業歴 (米国等)。

- 所謂スタッフ・レベルでは製造・販売の両面で同業者間の転職は珍しくない。むしろ常態化していると言えそうである。
(但し, Alcoa自身には永年勤続を表彰する制度がある。)
- 活性アルミナ・ベースの吸着剤・触媒での例。
- モレキュラー・シーブでの例。
- 業界のレベルアップには貢献。
- 秘密保持義務との兼ね合いの問題？

従業員の職業歴 (米国等/その2)。

- 活性アルミナ・ベースの吸着剤・触媒での例。
主要メーカー

BASF (ex. Alcoa (Alcoa & Discovery))

UOP LLC (ex. Kaiser・LaRoche)

Porocel Corp.

Axens (ex. Rhone Poulenc)

従業員の職業歴 (米国等/その3)。

- モレキュラー・シーブでの例。
主要なメーカー

UOP (ex. UCC Linde Division)

Union Showa

W.R.Grace, Davison Chemical Division

Zeo Chem

Axens (Rhone Poulenc)

中国各社

- Axens, W.R.Graceを除き主要なメーカーにはUOP出身者が必ずと言ってよいほど居て製造・販売を主導。

6. 新商品開発への取り組みにおける相違

- M社：
十分なデータの蓄積後上市。
- Alcoa Industrial Chemicals:
Concept提案の段階で対外的なワークを開始することがある。
客先からの引き合い。
- 国境に対する感覚の違い。
- 営業担当者の学歴(文系・技術系の別)。

7. 外資系企業 – 千差万別

- 規模： 従業員数、資本金。
- 業種： Liaison Office、輸出入、
販売、製造。
- 本社の国籍：
英米系、大陸系、アジア系。